



南富良野町立南富良野西小学校 学校だより

令和2年

2月5日発行

第10号

西小っ子

新たなチャレンジへ!!

南富良野町立南富良野西小学校

校長 高橋 康幸

皆様、明けましておめでとうございます。今年も本校教育へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年は干支の1番目、子(ねずみ)年です。正確に言えば「庚子(かのえ・ね)」です。干支は10種類の十干(じっかん)と、12種類の十二支の組み合わせで60種類が存在し、60年で一巡しています。令和2年は十干が「庚(かのえ)」、十二支が「子(ね)」であり、2つ合わせて干支は「庚子」となります。「庚子」が表す意味は、新たな芽吹きと繁栄の始まりのようです。つまりは、新しいことを始めると上手くいく、大吉のようなものです。最後まであきらめずに新しいことの勇気をもって挑戦し、目標に向かう!そういう年にしたいものです。

さて、今年はどうなるのでしょうか。社会情勢や学校教育も含めいろいろなことが大きく変化していく年となります。皆様が少なからず抱えている悩みや大きな問題が解決し、「新たなチャレンジ」の年になってくれるといいですね。子ども一人一人、そして地域の皆様がさらに大きく進歩発展することを願うばかりです。

学校は、25日間の長い休みが終わり、子どもたちの元気で大きな声が校舎内に響き渡りました。始業式当日は欠席児童もいましたが他の子どもたちは元気に登校してきたのでほっと胸をなで下ろしたところです。3学期の授業日数は47日。始業式では、「3学期はとても短い学期であり、あっという間に過ぎてしまうこと、卒業や進級に向けて目標や課題を自覚し、1日1日を大切に過ごす事の大切さ」を子どもたちに話しました。子どもたち一人一人からは、家族で行った旅行や子ども会行事など楽しかった冬休みの思い出や3学期の目標を大きな声で力強く発表していました。

また、3学期は、スキー学習やカーリング体験など子どもたちがとても楽しみにしている行事がたくさんあります。

本年も私たち職員一同、まとめの大事な時期として、年が明け気持ちを引き締め、子どもたちの健やかな成長のため、努力してまいりますので、子どもたちの成長のためにどうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



絵本作家のあべ弘士さんとともに...



第4回南富良野西小学校運営協議会開催

本校の教育活動へのご指導・ご助言を賜り、支えてくださっている「学校運営協議会」ですが、1月30日(木)に今年度の締めくくりとなる第4回の運営協議会を開催いたしました。前回の学校評価反省をもとに、令和2年度の学校運営方針および行事・体験活動等の予定を提案し承認をいただきました。今後は、ご承認いただいた学校運営の重点目標達成に向けて、校内で具体策の検討をしております。



冬休自由研究発表会

1月24日(金)に、自由研究・作品発表会が行われました。一人一人が自分のテーマをもって取り組んだ工作の作り方や自由研究の内容について、児童や保護者の前で発表する機会です。

普段の学習よりも大勢の人の前で話すということもあり、やや緊張気味の子もいましたが、どの子どもも自分が取り組んだことを順序立ててしっかりと話すことができました。

1・2年生は、聞き手をよく見て話すことが上手になりました。3・4年生は、取組のきっかけや思ったことを表現することが上手になりました。5・6年生は、模造紙に自分の研究や調べたことをまとめることが上手になりました。

どの子どもも夏休みよりレベルアップした姿を披露した内容の充実した発表会となりました。



令和2年 2月の行事

日	曜日	学校行事
1	土	【土曜授業】スキー学習③
3	月	全校朝会 食育指導⑨
6	水	[B日課]放課後漢字チャレンジ⑩
7	金	集合学習③ 南富良野中学校体験入学
10	月	カーリング体験 
11	火	【祝日】建国記念の日
12	水	新一年生一日入学
14	金	安全点検日
18	火	本部町へ雪発送 
21	金	児童会⑦
23	日	【祝日】天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	[B日課]給食費納入日 
26	水	令和2年度児童会選挙
27	木	参観日(授業参観・懇談会)

冬のスポーツを楽しむ!



今年度は計3回のスキー学習を実施し、ウィンタースポーツの代表格である「スキー」の技術向上を目指しました。

1回目は1月23日(木)に実施。よい天気恵まれ快晴の下で技能別グループに分かれ、スキーを楽しみました。

2回目は1月29日(水)に実施。午前中はグループ別にスキー技術向上を目指し練習に励みました。昼食から、来町中の本部町5年生のみなさんと「スキー交流学習」が行われました。エゾシカカツカレーと一緒に食べて、午後の1時間程度を4つのグループに分かれて、中学2年のお兄さんお姉さん方と一緒に滑りました。初めて滑る本部のみなさんへ一生懸命声援を送っている西小っ子の姿が見られました。交流時間は短かったのですが、学年の垣根を超えて仲よく話す姿も見られ楽しいスキー学習交流会となりました。

そして、最後のスキー学習を2月1日(土)に実施。3回目は保護者の皆様にも声をかけ多くの方々に参加していただきました。ありがとうございました。終わりには、親子で楽しく滑っていただきました。

今年のスキー学習では、どの子ども滑るごとに上手になっていき、スキーの楽しさを大いに味わうことができました。まだまだスキーシーズンは続きます。ぜひ、これからも、スキー場に足を運び、ウィンタースポーツを楽しんでみてください。



本部町5年生との「スキー学習交流会」で



「あべ弘士さん講演会」

1月28日(火)に、元旭山動物園の飼育員で絵本作家のあべ弘士さんが来校され、子どもたちに動物に関する素敵なお話をたくさんしてくださりました。

はじめは、人類最速のボルト選手と野生動物たちの足の速さ比べについてのお話をしてくださりました。熊に会ったらボルト選手だって絶対逃げ切れない話に子どもたちも納得していました。また、ヒグマの生態についても教えてもらいました。冬眠中は体内に蓄えた養分を糞として体外に出さないため、「止糞」という肛門にワインのコルクのような栓をするのだそうです。春になるって活発に活動し始めると、その栓が3mほどドバツと飛び出す威力があると…という話に子どもたちは大爆笑でした。

その他にも、ウサギやサル、ゾウの特徴をとらえた描き方を教えてもらったり、あべ弘士さんが北極を訪れた時に出会った白くまを題材にした絵本を紹介してもらったりと、



あべ弘士さんの世界観に包み込まれた時間でした。

子どもたちは、動物の生態や絵を描くときのポイント、絵本が完成する過程などの



様々な話を通して、自然の素晴らしさや生命の神秘などにふれ、絵本の世界の面白さを改めて実感し、読書への興味・関心を高めています。

